

# まつやま地区紹介MAP 18

# 桑原

市街地への移動もスムーズ。数多くの教育施設が立ち並ぶ文教のまち

くわばら

エリア基本データ (平成27年1月1日推計)

面積 6.10km<sup>2</sup> 人口:25,886人 10年前との比較 人口:100.8%  
世帯:11,686世帯 世帯:105.3%

- アイコン凡例
- 市役所・支所・出張所
  - 警察署・交番・駐在所
  - 消防署
  - 医療機関
  - 金融機関
  - 郵便局
  - 主な官公庁
  - 高齢者施設
  - 神社
  - 寺院
  - ショッピング
  - 遊ぶ・施設
  - チェック
  - 公園・自然
  - 学校
  - 子育て



淡路ヶ峠から望む松山平野

Pick up  
あわじがとう  
淡路ヶ峠

松山市内を一望できる地域のシンボルの存在。多数の登山道があり、山頂の展望台からの眺めは絶景。天気の良い日には砥部町や伊予市を見渡すことができる。秋には紅葉も観賞することができ、季節の移ろいを楽しめる。

## Q どんな地区ですか？

松山市の東部に位置する桑原地区は、北は石手川に沿う市内有数の住宅地として知られています。かつては農村地区でしたが、高度経済成長にもとない、新興住宅地として発展。市内中心部にも車で20分前後とアクセスが良好で、若者にも人気のエリアです。小・中学校はもちろん、国立大学やその附属高校、私立大学・短期大学もある文教地区でもあります。

## Q 生活環境はどうですか？

閑静な住宅街で、騒音などが少なく、住むには最適な環境です。東雲女子大入口交差点から、桑原小学校へは徒歩7分、桑原中学校へは徒歩15分程度の場所にあるので、通学もスムーズ。スーパーや飲食店が多く並んでいることから、買い物も便利です。公園や医療施設も多く、子育て環境は充実しています。

## Q 公共交通機関でのアクセスは？

伊予鉄道路線バスでの移動が便利です。松山東雲女子大学など教育施設に近い桑原130号沿いにバス停があり、市内中心部にある松山市駅にも約20分で行くことができ、アクセスが便利です。また、東環状線や桑原中央通りなど、道幅の広い道路が整備されています。桑原公民館から松山市駅まで自転車でも20分前後と便利です。



松山市街地への移動がスムーズ

まつやまのめじろたいがく・たんきたいがく  
松山東雲女子大学・短期大学

ピンク色の壁が目印  
1886年、四国最初の女学校として創立。信仰・希望・愛で表されるキリスト教精神に基づく女子教育がモットー。短期大学も併設されている。

くわばらこうえん  
桑原公園

滑り台など遊具も充実  
住宅街のなかにある公園。砂場や遊具などのほか、鬼ごっこなどができる広場がある。

はたでらじどうかん  
畑寺児童館

親子同士のふれあいもできる  
自由来館施設で、人数に制限なく利用可能。平日の午前中は「仲良し親子体操」などがあり、親子同士の交流を深められる。

石手川沿いはジョギングにもおすすめ

桑原小学校から桑原中学校まで歩いて20分くらい

## ひがしのおちゃやあと 東野お茶屋跡

松山藩初代藩主・松平定行の隠居所として、1661年に裏千家千宗安の設計で庭園と御殿が建造された。琵琶湖を模した池のほとりには観音堂が残っており、周囲の小道を一巡できる。愛媛県の指定史跡。



東野お茶屋跡に残る「竹のお茶屋跡」

## きょうせきさんこふん 経石山古墳

経石山公園に隣接し、古くから神通力のある山としてあがめられていた。後円部の南東中腹には「一字一石」と刻まれた碑があり、経塚らしいということで「経石山」という名がつけられたといわれている。

このマップは、各地区の公民館のみなさんにご協力いただき作成しました。掲載している内容は、平成28年3月1日時点のものであり一部例外あり。医療機関・高齢者施設・子育て関連施設など、一部記載を省略しているものもありますので、詳しくはお問い合わせください。